

「尚絅学園創立130周年記念募金」—教育・研究の施設、設備充実のための募金—について

学校法人尚絅学園は、平成30年に創立130周年を迎えました。

本学園は、明治21年に女学校として創立され、現在では、大学、短期大学部、高校、中学校及びこども園を擁する熊本県下唯一の女子総合学園となっています。これもひとえに皆様方の格別のご支援とご協力によるものと深く感謝申し上げます。

近年、学校を取り巻く環境は、少子高齢化、高度情報化、グローバル化の急速な進展、産業構造・就業構造の変化等により、厳しさを増してきております。こうした状況下、学園では、ここ数年来、教育研究、管理・運営面での改革を漸次進めてまいりましたが、未だ道半ばの状況で、今後改革を加速してまいらなければなりません。これに伴い、教育・研究の施設、設備面においても、一層の整備、充実を急ぐ必要があります。そのためには、確りした財務基盤が必要であり、学園におきましても経費節減、業務効率化に努めてはおりますが、広く学内外の方々のお力添えも得て資金を安定的に確保いたしたく、「尚絅学園創立130周年記念募金」をさせていただくことにいたしました。

以上の趣旨をおくみいただき、厳しい経済情勢下ではありますが、どうか皆様のご支援、ご協力を賜りますよう、謹んでお願い申し上げます。

学校法人 尚絅学園 理事長 池満 淵

「尚絅学園創立130周年記念募金」—教育・研究の施設、設備充実のための募金—

□募金目標額 第1期 30,000,000円 □募集期間 第1期 2018年4月1日～2021年3月31日(3年間)
第2期 20,000,000円 第2期 2021年4月1日～2023年3月31日(2年間)

□申込及び振込方法、税制上の優遇措置について、詳しくは尚絅学園のホームページをご覧ください。

[お問い合わせ先]学校法人尚絅学園 学園事務局総務部経理課 寄附金担当

〒862-8678 熊本市中央区九品寺2丁目6番78号 【TEL】096-364-0116 【FAX】096-363-6520 【E-mail】keiri@shokei-gakuen.ac.jp

125周年記念育英奨学寄附金の報告と受付終了について

創立125周年を機に、平成25年5月に開始した育英奨学寄附金は平成30年3月末をもって終了いたしました。この間、多方面のたくさんの方々からご寄附いただきましたことを、心より厚くお礼申し上げます。

皆様より、ご寄附いただいた寄附金は、育英奨学資金に活用させていただきました。

【125周年記念育英奨学寄附金報告】 □受入実績 第1期 ……457件 32,239,000円
第2期 ……64件 21,200,000円 計521件 53,439,000円

□活用実績 《奨学費支出》平成25年～平成29年度 ……53,439,000円

寄附者芳名録 平成29年11月16日～平成30年3月末

ご寄附をいただきました皆様のご協力に感謝し、ご芳名を掲載させていただきます。

| 寄 附 金 内 訳 | | | 卒業生・現旧役員教職員・個人・法人・企業 |
|-------------------|----------------------------|---------------------|----------------------|
| 卒業生 2件/¥60,000 | 個人・法人・企業等 1件/¥1,000,000 | 合計 3件/¥1,060,000 | 堀尾 久美枝様 |

・寄附者ご芳名の発表は「個人情報保護に関する法律」に基づき、ご寄附のお申し込みの際にあらかじめ同意された方のみを掲載しています。匿名を希望された方でご芳名発表の変更をご希望の場合は、学園事務局までご連絡ください。なお、申込書の掲載希望欄に回印の記入のない場合にはすべてご芳名発表とさせていただきます。
・名簿整理には慎重を期しておりますが、万一、まちがいがございました場合はご連絡ください。

学校法人尚絅学園 熊本地震復興支援募金の受付終了について

平成28年4月14日以降の熊本地震に際し設置しておりました「学校法人尚絅学園 熊本地震復興支援募金」に対し、企業や大学等の団体、卒業生、本学教職員などから寄せられたご寄附は50件、21,725,270円となりました。皆様のあたたかいご支援、誠にありがとうございました。

寄せられた寄附は被災した本学園の学生・生徒への就学支援や、校舎等の修復といった教育・研究環境の原状回復費等の一部として活用させていただきました。その内訳は下記の通りとなっております。

本学園においては、熊本地震による建物・設備等の被害復旧が、平成30年3月末をもって完了したことから、「学校法人尚絅学園 熊本地震復興支援募金」の受付を同年3月末で終了とさせていただきます。

【熊本地震復興支援募金活用報告】 □受入実績 ……50件 21,725,270円 計 21,725,270円

□活用実績 《就学支援金》……27名 1,735,000円
《建物・機器等 原状復旧費》…19,990,270円 計 21,725,270円

学校法人尚絅学園 平成29年度決算の概要

1. 決算の概要

学校法人尚絅学園の平成29年度決算は、平成30年5月28日開催の理事会において承認・議決され、同日開催の評議員会に報告されました。また、監事及び監査法人の承認を得ております。以下、その内容についてご説明いたします。

(1)資金収支計算書 資金収支計算書は、当該年度の教育研究活動に対応するすべての資金の収入及び支出の内容を明らかにして、支払資金の収入及び支出の顛末を明らかにしています。

資金収支計算書要約 平成29年4月1日から平成30年3月31日まで (単位:百万円)

| 資金収入の部 | 平成29年度 | 前年度 | 増 減 | 資金支出の部 | 平成29年度 | 前年度 | 増 減 |
|-----------|--------|-------|-------|-----------|--------|-------|-------|
| 学生生徒納付金収入 | 1,443 | 1,482 | △ 39 | 人件費支出 | 1,462 | 1,462 | 0 |
| 手数料収入 | 23 | 23 | 0 | 教育研究経費支出 | 956 | 450 | 506 |
| 寄付金収入 | 5 | 35 | △ 30 | 管理経費支出 | 153 | 202 | △ 49 |
| 補助金収入 | 1,149 | 770 | 379 | 借入金等利息支出 | 0 | 1 | △ 1 |
| 資産運用収入 | 1 | 1 | 0 | 借入金等返済支出 | 14 | 14 | 0 |
| 資産売却収入 | 0 | 144 | △ 144 | 施設関係支出 | 6 | 12 | △ 6 |
| 事業収入 | 5 | 2 | 3 | 設備関係支出 | 160 | 32 | 128 |
| 雑収入 | 60 | 61 | △ 1 | 資産運用支出 | 53 | 162 | △ 109 |
| 借入金等収入 | 200 | 0 | 200 | その他の支出 | 141 | 78 | 63 |
| 前受金収入 | 450 | 431 | 19 | 資金支出調整勘定 | △ 166 | △ 138 | △ 28 |
| その他の収入 | 123 | 153 | △ 30 | 支出の部小計 | 2,780 | 2,275 | 505 |
| 資金収入調整勘定 | △ 841 | △ 575 | △ 266 | | | | |
| 前年度繰越支払資金 | 1,027 | 773 | 254 | 次年度繰越支払資金 | 865 | 1,027 | △ 162 |
| 収入の部合計 | 3,645 | 3,302 | 343 | 支出の部合計 | 3,645 | 3,302 | 343 |

資金収支計算書の収入の部において、学生生徒納付金収入は1,443百万円となり、前年度比39百万円減少しました。また、補助金収入は1,149百万円となり、前年度比379百万円増加しました。これは熊本地震災害復旧補助金325百万円の計上等に依るところが影響しています。寄付金収入は5百万円となり、前年度比30百万円減少しました。

支出の部では、人件費支出は1,462百万円となり、前年度と同額となりました。教育研究経費支出は956百万円で前年度比506百万円増加、管理経費支出は153百万円で前年度比49百万円減少しました。教育研究経費支出における増加要因としては、熊本地震災害復旧費支出599百万円を計上したことに依るところが影響しています。その他、資産運用支出は53百万円となり、前年度比109百万円減少しました。以上の結果により、次年度繰越金は865百万円となり前年度比162百万円減少いたしました。

(2)事業活動収支計算書 事業活動収支計算書は、当該年度の事業活動収入と事業活動支出の内容、収支状況を明らかにして、学校法人の経営状況が健全であるかどうかを示しています。

事業活動収支計算書要約 平成29年4月1日から平成30年3月31日まで (単位:百万円)

| 事業活動収入の部 | 平成29年度 | 事業活動支出の部 | 平成29年度 |
|----------------|--------------|----------------|--------------|
| (教育活動収入計) | (2,680) | (教育活動支出計) | (2,334) |
| 学生生徒等納付金 | 1,443 | 人件費 | 1,443 |
| 手数料 | 23 | 教育研究経費 | 733 |
| 寄附金 | 6 | [内奨学費] | (79) |
| 経常費等補助金 | 1,144 | [内減価償却額] | (376) |
| 付随事業収入 | 5 | 管理経費 | 158 |
| 雑収入 | 61 | [内減価償却額] | (22) |
| (教育活動外収入計) | (1) | (教育活動外支出計) | (0) |
| 受取利息・配当金 | 1 | 借入金等利息 | 0 |
| (特別収入計) | (121) | (特別支出計) | (4) |
| 現物寄付等 | 121 | 資産処分差額 | 4 |
| 事業活動収入計 | 2,802 | 事業活動支出計 | 2,338 |
| | | 基本金組入前当年度収支差額 | 464 |
| | | 基本金組入額 | △ 39 |
| | | 当年度収支差額 | 425 |

事業活動収支計算書の収入の部、支出の部は資金収支計算書の収入の部、支出の部と同様の項目が多く含まれていますが、平成29年度の事業活動収支計算書における特徴的なものは、平成28年度に計上した災害損失引当金735百万円の取崩しにより、平成29年度に完了した震災復旧工事の支出に対処しています。この結果、教育活動収支差額は346百万円となり、前年度比1,195百万円増加しました。同様に基本金組入前当年度収支差額は464百万円となり、前年度比1,309百万円増加しました。